



日本建築家協会(JIA)金曜の会トークイベント

「重なり合う建築」

【講師】高野洋平+森田祥子/MARU. architecture

『私達は、建築をつくることを通じて様々な関係をどのようにつくることができるのか、ということを考えているように思います。建築は単体では存在できず、永い時間、培われてきた環境、人の営みといった関係性の中にあります。その多様性を受け止めながら、豊かに重なり合う関係をつくるのが建築に可能なことなのではないでしょうか。進行中の「伊賀市旧上野庁舎改修計画」を中心に、これまで取り組んできたプロジェクトを交えてお話しします。』(高野洋平+森田祥子)



- 日時 2025年1月31日(金) 19:00~20:40
(講演後、会場にて懇親会)
- 会場 日本建築家協会 JIA館1F「建築家クラブ」
東京都渋谷区神宮前2-3-18
- 参加費 一般 1500円 学生 無料 / Zoom 無料
- 募集人数 60人(先着順)、Zoom: 300人
- 参加方法 下記アドレス又はQRコードにてアクセスし、必要事項を入力してお申し込み下さい。
<https://goo.gl/mKpT3V> ※締切: 1月30日24:00
- 問合せ kinyonokai@jia-kanto.org

- 主催 JIA 関東甲信越支部 金曜の会
- CPD 2単位(予定)
- 協賛 (株)建築家会館
- 助成 NPO法人 建築家教育推進機構
- 参加資格 どなたでも参加可能です





高野洋平 (たかの ようへい)

<略歴>

- 1979年 愛知県生まれ
- 2003年 千葉大学大学院修了
- 2003~13年 佐藤総合計画
- 2013年~ MARU。architecture共同主宰
- 2013~16年 千葉大学大学院工学研究科博士後期課程
博士 (工学)

現在 高知工科大学特任教授、
法政大学、京都大学非常勤講師

森田祥子 (もりた さちこ)

<略歴>

- 1982年 茨城県生まれ
- 2008年 早稲田大学大学院修了
- 2010~13年 NASCA
- 2010年~ MARU。architecture共同主宰
- 2011~14年 東京大学大学院特任研究員
- 2013年~ MARU。architecture共同主宰

現在 早稲田大学非常勤講師

<主な作品>

- 1 伊賀市旧上野庁舎改修計画
- 2 花重リノベーション (2023)
- 3 松原市民松原図書館 (2019)
- 4 笹島高架下オフィス (2022)
- 5 生態系と共に生きる家 (2021)
- 6 土佐市複合文化施設 (2019)
- 7 MARU。architecture上野桜木事務所 (2019)

<主な受賞>

- 日本建築学会作品選奨2022
- 第62回BCS賞
- 第4回日本建築設計学会賞
- AACA賞2024優秀賞

<著書>

note。花重リノベーション

<撮影者>

2,4,5 関 拓弥 3,6,7 中村 絵

